

故障かな？ と思ったら

- ◎ 機械を操作中、何らかのトラブルが発生するとブザーが鳴り、操作パネルの表示窓にエラー番号が表示されます。その場合は下記の表で内容をご確認いただき、対応をお願いします。
簡単な点検で正常に戻らない場合は、販売代理店または弊社相談窓口へご連絡ください。

警告

電気ボックス内は非常に危険です。
電気ボックスを開けて作業を行う時は、指示されたところ以外には絶対に触れないでください。

注意

エラー表示で、「EEE」、[EE1]、[EE2]、[EE3]、[EE4]、[EE5]のいずれかが表示された場合は、一旦電源スイッチをオフにして5秒以上経ってから再度、電源スイッチをオンにしてください。
それでも復帰しない場合は、販売代理店または弊社相談窓口へお問い合わせください。

参考

- * 各種センサーおよび押ボタンの取り付け場所については、末尾の添付図面「センサー配置図」を参照してください。
- * 各種センサーおよび押ボタンの動作確認を行う場合は、下記以外にもテスト運転の「入力テスト1」(37 ページ)を使用して確認することもできます。

エラー番号	エラー内容
	1. エラー名称 2. エラー内容 3. 点検および確認いただく内容
E 1	1. 非常停止 2. 非常停止ボタンが押されている。 3. (1)非常停止ボタンのロックが解除されていません。安全を確認した後、押したままになっているボタンを時計回り(→方向)へ回転させてボタンのロックを解除し、リセットボタンを押してください。 (2)非常停止ボタンのロックが解除しているにもかかわらず、「E 1」が表示される場合はボタンまたは配線の異常です。非常停止ボタンの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)の確認をしてください。
E 3	1. スクリューコンベアサーマルが動作 2. 供給側のスクリューコンベアモーターに何らかの負荷がかかって停止している。 3. (1)スクリューコンベアに、ハンガーや品物が絡まっていないか確認してください。異常が解決したら、電気ボックス内のコンベアモーター用電磁開閉器(KM1)の、サーマルボタン(右下にある白いボタン)を押してください。その後、リセットボタンを押してエラーを解除してください。 (2)新設工場の場合は、コンベアモーターの定格が合っていないか、コンベアの長さが長過ぎるなどが考えられます。コンベアモーターは、三相 200V、400Wのブレーキ付きをご使用ください。
E 4	1. フィルム送りモーターサーマル 2. フィルムストック部のフィルム送りモーターに何らかの負荷がかかって停止している。 3. ・フィルムが重すぎる。 ・フィルムが正しく装着されていますか。16～19 ページを参考に、確認してください。 異常が解決したら、電気ボックス内のフィルム送りモーター用電磁開閉器(KM2)の、サーマルボタン(右下にある白いボタン)を押してください。その後、リセットボタンを押してエラーを解除してください。

エラー番号	<p>1. エラー名称</p> <p>2. エラー内容</p> <p>3. 点検および確認いただく内容</p>
E22	<p>1. 噛み込み検出 左センサーエラー</p> <p>2. シールカット部が閉じた時に、噛み込み検出 左センサー(SQ1)が検出された。</p> <p>3. (1)何か異物を噛み込みました。異物を取り除いてください。 (2)何も噛み込んでいない場合は・・・ ①噛み込み検出バーの動作不良が考えられます。検出バーが引っ掛かっていないか、スプリングが破損していないか確認してください。また、検出バーのガイド軸のグリースが不足して動きが鈍くなっていないか確認してください。 ②位置調整しても検出できない場合は、センサーの故障または、配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。</p>
E23	<p>1. リセットボタンエラー</p> <p>2. 電源を入れた時、または包装終了後初期位置に戻った時に押されたままになっていると表示します。</p> <p>3. (1)リセットボタンを押し続けている場合は、手を放せばエラーは解除されます。また、ボタンが引っ掛かっていないか確認してください。確認後、もう一度リセットボタンを押すと通常運転に戻ります。 (2)リセットボタンを押していないにもかかわらず、エラーが表示される場合はボタンの異常です。ボタンの故障または、配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。</p>
E24	<p>1. シールカット(シリンダー)開きセンサーエラー</p> <p>2. シールカット終了後、シールカット部が開いたにもかかわらず、シールカット開きセンサー(SQ4)を検出できない。</p> <p>3. (1)シリンダーセンサーの位置ずれが考えられます。 シールカットシリンダーのヘッド側のセンサーに磁石を付けた時に、センサーの赤い表示灯が・・・ ①点灯する・・・31ページを参考にシリンダーセンサーの位置調整を行ってください。 ②点灯しない・・・シリンダーセンサーの異常です。 センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (2)シリンダーが動作していない場合は、シリンダーまたは電磁弁(No.19)の故障が考えられます。</p>
E25	<p>1. シールカット(シリンダー)閉じセンサーエラー</p> <p>2. シールカット部が閉じたにもかかわらず、シールカット閉じセンサー(SQ3)を検出できない。</p> <p>3. (1)供給エアが規定圧力(0.6MPa)より低下していませんか。規定圧に達していない時は、11ページを参考にエア圧力を調整してください。 (2)シリンダーセンサーの位置ずれが考えられます。 シールカットシリンダーのロッド側のセンサーに磁石を付けた時に、センサーの赤い表示灯が・・・ ①点灯する・・・31ページを参考にシリンダーセンサーの位置調整を行ってください。 ②点灯しない・・・シリンダーセンサーの異常です。 センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (3)シリンダーが動作していない場合は、シリンダーまたは電磁弁(No.19)の故障が考えられます。</p>

エラー番号	1. エラー名称
	2. エラー内容
	3. 点検および確認いただく内容
E26	1. 噛み込み検出 右センサーエラー
	2. シールカット部が閉じた時に、噛み込み検出 右センサー(SQ2)が検出された。
	3. (1)何か異物を噛み込みました。異物を取り除いてください。 (2)何も噛み込んでいない場合は・・・ ①噛み込み検出バーの動作不良が考えられます。検出バーが引っ掛かっていないか、スプリングが破損していないか確認してください。また、検出バーのガイド軸のグリースが不足して動きが鈍くなっていないか確認してください。 ②位置調整しても検出できない場合は、センサーの故障または、配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。
E28	1. 第2ストッパーセンサーエラー
	2. 品物が包装部に移動しない。第2ストッパーのシリンダーが動作しない。
	3. (1)品物が第2ストッパーに引っ掛かっていないか確認してください。 (2)第2ストッパーセンサー(PH4)遮光金具が変形、または位置ずれがないか確認してください。 (3)調整しても検出できない場合は、センサー(PH4)の故障または、配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (4)シリンダーが動作していない場合は、シリンダーまたは電磁弁(No.17)の故障が考えられます。
E29	1. 第1ストッパーセンサーエラー
	2. 品物が第2ストッパーに移動しない。第1ストッパーのシリンダーが動作しない。
	3. (1)品物が第1ストッパーに引っ掛かっていないか確認してください。 (2)第1ストッパーセンサー(PH3)遮光金具が変形、または位置ずれがないか確認してください。 (3)調整しても検出できない場合は、センサー(PH3)の故障または、配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (4)シリンダーが動作していない場合は、シリンダーまたは電磁弁(No.16)の故障が考えられます。
E30	1. 開口機駆動戻り(シリンダー)センサーエラー
	2. シールカット終了後、開口機駆動シリンダーが戻っているにもかかわらず、開口機戻りセンサー(SQ8)が検出できない。
	3. (1)シリンダーセンサーの位置ずれが考えられます。 開口機シリンダーのセンサーに磁石を付けた時に、センサーの赤い表示灯が・・・ ①点灯する・・・31ページを参考にセンサーの位置調整を行ってください。 ②点灯しない・・・センサーの異常です。 センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (2)シリンダーが動作していない場合は、シリンダーまたは電磁弁(No.19)の故障が考えられます。

エラー番号	<p>1. エラー名称</p> <p>2. エラー内容</p> <p>3. 点検および確認いただく内容</p>
E31	<p>1. フィルムクランプ下点センサーエラー</p> <p>2. (1) 包装途中に下点センサー(SQ7)がオンしている。 (2) 下点センサーが検出できない。</p> <p>3. (1) 品物が最大寸法(ハンガー含む 1,350 mm)を超えています。13 ページの「長い品物を包装する場合」を参考に包装してください。 (2) フィルムクランプ部が下点センサーを検出できない場合は・・・ ① 下点検出センサーの位置ずれが考えられます。動作表示灯が点灯する位置に調整してください。 ② センサーの検出面が汚れて感度が低下している。汚れを拭き取ってください。 ③ 位置調整しても検出できない場合は、センサーの故障または、配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (3) フィルムクランプ部が上昇を始めてから 1 秒以内にオフしませんでした。チェーンがたるんでいないかまたは、モーターに異常がないか確認してください。</p>
E32	<p>1. フィルムクランプ安全点センサーエラー</p> <p>2. フィルムクランプ部が上昇中に、フィルムクランプ安全点センサー(SQ6)が検出されずに、上点センサー(SQ5)が検出された。</p> <p>3. (1) フィルムクランプ安全点センサーの位置ずれが考えられます。動作表示灯が点灯する位置に調整してください。 (2) センサーの検出面が汚れて感度が低下している。汚れを拭き取ってください。 (3) 位置調整しても検出できない場合は、遮光カナグの変形やセンサーの故障または、配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。</p>
E33	<p>1. フィルムクランプ上点センサーエラー</p> <p>2. フィルムクランプ上点センサー(SQ5)がオンしていない。</p> <p>3. (1) フィルムクランプ部が上点がありません。左右のスタートボタンを押して上昇させてください。 (2) フィルムクランプ部が上点にある場合は・・・ ① センサーの検出面が汚れて感度が低下している。汚れを拭き取ってください。 ② 上点検出センサーの位置ずれが考えられます。動作表示灯が点灯する位置に調整してください。 ③ 位置調整しても検出できない場合は、センサーの故障または、配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (3) フィルムクランプ部が下降を始めてから 1 秒以内にオフしませんでした。チェーンがたるんでいないかまたは、モーターに異常がないか確認してください。</p>
E34	<p>1. 品物長さ検出(左右)センサー1 エラー</p> <p>2. (1) 第 2 ストップアーを通過して、3 秒以上経っても包装しない。 (2) フィルムクランプ部が上昇中に、品物長さ検出センサー(PH2)がオンとなった。 (3) 品物がないのにエラーが発生した。</p> <p>3. (1) 入口シュートからフックに乗り移る際に品物が落下、または途中で引っ掛かっていませんか。ハンガーの滑りを良くするために、入口シュートを清掃してください。 (2) 上昇中にフィルムクランプ部にて、品物を巻き上げてしまいました。品物を取り除いてください。 (3) センサーの位置ずれまたは、検出面の汚れによる感度の低下が考えられます。センサーの清掃または、30 ページ「品物検出センサー左右」を参考にセンサーの位置合わせを行ってください。</p>

エラー番号	1. エラー名称
	2. エラー内容
	3. 点検および確認いただく内容
E35	1. 品物長さ検出(中央)センサーエラー 〈ディップ機能の「d 1」がオフの時対応〉
	2. (1)フィルムクランプ部が上昇中に、品物長さ検出センサー(PH1)がオンとなった。 (2)品物がないのにエラーが発生した。
	3. (1)上昇中にフィルムクランプ部にて、品物を巻き上げてしまいました。衣類を取り除いてください。 (2)センサーの検出面の汚れによる感度の低下が考えられます。センサーの清掃または、29 ページ「品物検出センサー中央」を参考に、センサーの感度調整を行ってください。
E36	1. フィルム検出センサーエラー
	2. フィルム検出センサー(PH7)がオンのままになっている。
	3. (1)フィルムが無くなりました。16 ページの「フィルムの交換手順」の「フィルムの通し方」または、20 ページの「フィルムの継ぎ足しでの交換方法」のいずれかで新しいフィルムをセットしてください。 (2)フィルムがあるのにエラーが発生している場合は・・・ ①フィルムが正しく装着されていますか。17～19 ページを参考に確認してください。 ②フィルムまたは紙管がフィルムガイド板に引っ掛かって、送りローラーが空回りしていませんか。フィルムガイド板をずらして隙間を開けてください。(16、17 ページ、③項参照) ③フィルムストック部のローラーに装着された、送りベルトが汚れてスリップしていませんか。清掃をしてください。また摩耗しているようであれば、交換をしてください。
E37	1. 排出確認センサーエラー
	2. 包装終了後、排出動作後 3 秒以上経っても排出確認センサー(PH5)が検出できない。
	3. (1)品物が排出動作中に落下した。また、出口付近に引っ掛かかっていないか確認してください。 (2)センサー遮光金具の変形や位置ずれによる誤動作がないか確認してください。 (3)センサーの故障または、配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。
E38	1. 取り出し(シリンダー)出センサーエラー
	2. 取り出しシリンダーが動作してから(ロッドが伸びてから)、3 秒以上経っても取り出し 出センサー(SQ10)が検出できない。
	3. (1)シリンダーセンサーの位置ずれが考えられます。 取り出しシリンダーのセンサーに磁石を付けた時に、センサーの赤い表示灯が・・・ ①点灯する・・・32 ページを参考にセンサーの位置調整を行ってください。 ②点灯しない・・・センサーの異常です。 センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (2)シリンダーが動作していない場合は、シリンダーまたは電磁弁(No.22)の故障が考えられます。
E39	1. 取り入れ(シリンダー)出センサーエラー
	2. 取り入れシリンダーが動作してから(ロッドが伸びてから)、3 秒以上経っても取り入れ 出センサー(SQ9)が検出できない。
	3. (1)シリンダーセンサーの位置ずれが考えられます。 取り入れシリンダーのセンサーに磁石を付けた時に、センサーの赤い表示灯が・・・ ①点灯する・・・31 ページを参考にセンサーの位置調整を行ってください。 ②点灯しない・・・センサーの異常です。 センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (2)シリンダーが動作していない場合は、シリンダーまたは電磁弁(No.21)の故障が考えられます。

エラー番号	1. エラー名称
	2. エラー内容
	3. 点検および確認いただく内容
E40	1. インバータ停止信号エラー
	2. インバータからフィルムクランプ部駆動の停止信号がでない。
	3. インバータの故障が考えられます。
E41	1. 品物長さ検出(左右)センサー2 エラー
	2. (1) 第2 ストップパーを通過して、3 秒以上経っても包装しない。 (2) フィルムクランプ部が上昇中に、品物長さ検出センサー(PH6)がオンとなった。 (3) 品物がないのにエラーが発生した。
	3. (1) 入口シュートからフックに乗り移る際に品物が落下、または途中で引っ掛かっていますか。ハンガーの滑りを良くするために、入口シュートを清掃してください。 (2) 上昇中にフィルムクランプ部にて、品物を巻き上げてしまいました。品物を取り除いてください。 (3) センサーの位置ずれまたは、検出面の汚れによる感度の低下が考えられます。センサーの清掃または、28 ページ「品物検出センサー左右」を参考にセンサーの位置合わせを行ってください。
E43	1. 排出エレベーターストップパーセンサーエラー(オプション)
	2. (1) 品物がしっかりと投入されない。排出シリンダーが動作しない。 (2) 品物がエレベーターから落下した。
	3. (1) 品物がストップパーに引っ掛かっているか確認してください。 (2) 排出ストップパーセンサー(PH9)遮光金具が変形、または位置ずれがないか確認してください。 (3) 調整しても検出できない場合は、センサー(PH9)の故障または、配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (4) シリンダーが動作していない場合は、シリンダーまたは電磁弁(No.13)の故障が考えられます。 (5) 排出レールの連携が適正か確認してください。
E44	1. 排出エレベーター上端センサーエラー(オプション)
	2. 排出エレベーター上端センサーが検出できない。
	3. (1) シリンダーセンサーの位置ずれが考えられます。 排出シリンダーのセンサーに磁石を付けた時に、センサーの赤い表示灯が・・・ ①点灯する・・・32 ページを参考にセンサーの位置調整を行ってください。 ②点灯しない・・・センサーの異常です。 センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (2) シリンダーが動作していない場合は、シリンダーまたは電磁弁(No.14、15)の故障が考えられます。
E45	1. 排出エレベーター下端センサーエラー(オプション)
	2. エラー内容
	3. (1) シリンダーセンサーの位置ずれが考えられます。 排出シリンダーのセンサーに磁石を付けた時に、センサーの赤い表示灯が・・・ ①点灯する・・・32 ページを参考にセンサーの位置調整を行ってください。 ②点灯しない・・・センサーの異常です。 センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。 (2) シリンダーが動作していない場合は、シリンダーまたは電磁弁(No.14、15)の故障が考えられます。
E49	1. 左スタートボタンエラー
	2. 電源を入れたときに、左スタートボタンが押されたままになっていると表示します。
	3. (1) 左スタートボタンを押し続けている場合は、手を離せばエラーは解除されます。 (2) 左スタートボタンを押していないにもかかわらず、エラーが表示する場合はボタンの異常です。 ボタンの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。

エラー番号	1. エラー名称 2. エラー内容 3. 点検および確認いただく内容
E50	1. 右スタートボタンエラー 2. 電源を入れたときに、右スタートボタンが押されたままになっていると表示します。 3. (1)右スタートボタンを押し続けている場合は、手を離せばエラーは解除されます。 (2)右スタートボタンを押していないにもかかわらず、エラーが表示する場合はボタンの異常です。 ボタンの故障、または配線(コネクタの緩み・断線など)を確認してください。
E60	1. シール時間(TM1)の設定異常 2. ヒーターに長時間通電されている。 3. (1)シール時間(TM1)の設定値が長すぎる。設定値の 1.5 秒になっているか確認してください。
E61	1. ヒーター異常 2. ヒーターに長時間通電されている。 3. 一度電源スイッチを切ってください。再度電源スイッチをオンにしても再発する場合は、ソリッドステートリレー(SSR)の故障または、基板の不良が考えられます。 販売代理店または弊社相談窓口までご連絡ください。 ※リセットボタンでのエラー解除はできません。必ず、電源スイッチをオフにしてください。
E90	1. 機種名エラー 2. 不揮発メモリに書き込まれたモデル名がプログラムと一致しない。 3. 製品に正しいプログラムが書き込まれているか確認してください。
E91	1. 機種識別ディップスイッチエラー 2. 基板のディップスイッチが正しく設定されていない。 3. このエラーが表示された場合、製品に正しいプログラムが書き込まれているか確認してください。正しいプログラムが書き込まれている場合、ディップスイッチの設定を確認してください。 (設定値 0x08 DIP 1~4: OFF、DIP5: On、DIP 6~8: OFF)
E98	1. 基板内部エラー 2. 基板の読み込み不良(パネルのボタンを押すと E98 が表示される。) 3. (1)基板の交換 (2)各代理店もしくはメーカーにお問い合わせをして下さい。
E99	1. 24V エラー 2. 基板上の安全回路が振動等で一瞬作動しました。 3. リセットボタンを押すとエラーは解除されます。 何度も発生する場合は、衝撃が大きい箇所のスピコン調整を行ってください。
E121 E122	1. フィルムクランプユニット駆動モーター異常 2. インバータを駆動してもフィルムクランプユニットが移動しない。 3. (1) インバータ、モーター、モーターブレーキ等の故障が考えられます。販売代理店または弊社相談窓口までご連絡ください。 (2) インバーターエラーが発生している可能性があります。(1分ぐらい経ってから再度電源を入れてください。 ワンポイント ※ 気温の低い時期に(冬期の朝など)E121 が発生する場合は、モーターの減速ギア—のグリスが固くなっている場合が有ります。手でフィルムクランプを数回上下させてからご使用ください。 【手動操作については、13 ページの「d6 がオフの時」を参照に行うか、または 33、34 ページの「テスト運転」の、テスト番号「o00」と「o01」を使って行ってください。】

エラー番号	1. エラー名称
	2. エラー内容
	3. 点検および確認いただく内容
E130	1. チェーンの伸びの警告
	2. (1) チェーンが伸びている。 (2) フィルムクランプ安全センサー不良(SQ6)
	3. (1) P.48 日常点検項目 8 項のチェーンの張りの調整方法を参照してください。 もし調整仕切れない場合は、チェーン交換となります。 (2) 位置調整しても検出できない場合は、遮光カナグの変形やセンサーの故障または、配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。

◎その他の主なトラブル

1. フィルムが破ける。

トラブル内容 1	上点でフィルムをクランプした時に、フィルムのセンター部分から裂けてしまう。
対応	フィルムの開口幅に対して、フィルムクランプ部が広すぎます。 25 ページの「1-1. フィルムクランプ部」を参考に調整を行ってください。
トラブル内容 2	フィルムをクランプする前に、フィルム開口部でフィルムのセンター部分から裂けてしまう。
対応	フィルムの開口幅に対して、フィルム開口部が広すぎます。 26 ページの「1-2. フィルム開口部」を参考に調整を行ってください。
トラブル内容 3	フィルムをクランプした後、フィルムクランプが下降中に、フィルムの片側が破けてしまう。
対応	フィルムが左もしくは右に偏ってしまっている。 27 ページの「2. フィルムの偏りの調整」を参考に調整を行ってください。

2. フィルムのクランプミス

トラブル内容 1	上点にてフィルムクランプ部が閉じた時に、うまくフィルムが掴めずそのまま下降をして包装できない。
対応	フィルムの開口幅に対して、フィルム開口部が狭いためにフィルムにたるみができるためうまく掴めない。 26 ページの「1-2. フィルム開口部」を参考に調整を行ってください。

3. フィルムのシールが弱いまたは、シールが着かない

トラブル内容 1	シール部分が弱く剥がれやすい。または、シール部分に穴が開いてしまう。
対応	15 ページ「各時間(タイマー)の設定の変更方法」を参考に「シール時間」の変更を行ってください。
トラブル内容 2	時間(タイマー)の調整をしてもシールが着かない。
対応	シールをするためのヒーター線が、断線の可能性があります。15 ページの「フィルムの溶着用ヒーター交換方法」を参考にヒーター線の確認・交換をしてください。